

議長として挑む! 大阪府議会を地方議会のトップランナーへ!

全国初のオンライン委員会を開催!

オンライン地方議会始動

大阪府議会が全国初のオンライン委員会を開催した。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、議員の負担軽減を目的としている。また、市民の参加を促進し、議会の透明性を高めることも目指している。

本会議での導入は、まだ困難な状況にある。しかし、議員の負担軽減や、市民の参加促進など、多くのメリットがある。また、議会の透明性を高めることも目指している。

参加容易に、兼業にも道

議員が自宅でオンラインで出席できることで、通勤や通学にかかる負担が軽減される。また、兼業議員の参加も容易になる。これは、議会の活性化にもつながる。

…そんななかで一歩先んじているのが大阪府議会だ。昨年5月、感染症や災害に限らず「育児、介護等のやむを得ない」場合にもオンラインを認める条例改正に踏み切った。

…府議会の土井達也議長は「ワークライフバランスも考えて時代に適した柔軟な議会のあり方を探った結果。議員が質問する機会を確保することは極めて重要だ」と話す。

府議会はオンライン化に向けた手順や確認事項、採決時の対応などを詳細に定めた手引書を作成している。

全国の議会の参考になる内容だ。

2021.2.8 日本経済新聞

その他、予算書や決算書をはじめ議会資料をペーパーレス化し、年間48万枚、16階建てマンション相当の『紙』を削減!

大阪府議会は、議会基本条例(基本理念:議会は、その機能を最大限発揮することにより、府民の負託にこたえらるとともに、絶えずそのあり方を検証し、改革に努めるものとする)に基き、立法機能(議員提出による政策条例の制定)や公報公聴機能(出前授業)の充実、日本一透明性の高い運用(全国2例目だった政務活動費ネット公開)など等に、取り組んでいます。

大阪府議会のホームページ (http://www.pref.osaka.lg.jp/gikai_giji/toppage/)

では、下表の様に、すべての議案の概要や各会派の賛否態度をアップしています。

令和3年2月定例会提出議案・議決結果

番号	件名	概要	採決日	議決結果	各会派の態度 (○は賛成、×は反対)								
					維新	自民	公明	共産	民主	改進黨	自壊	(無所属)	
1	大阪府議会会議規則一部改正の件	PDF版 [PDFファイル/212KB] 議案 [Wordファイル/20KB] 規則案 [Wordファイル/20KB] 案文 [Wordファイル/27KB] 提案理由 [Wordファイル/20KB]	2月25日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

土井達也 公式WEBサイト
<http://doitatsuya.world.coocan.jp/>

土井達也のブログ/Facebook/Twitter/Instagram等は、土井達也公式WEBサイトから。

いとう信久事務所

〒598-0055 泉佐野市若宮町7-13 田端ビル4F

TEL 072-463-8777 FAX 072-463-8776

www.n-ito.jp nobuhisato

ご自身が若いからといって決して油断しないでください。

あなたの周りの高齢者や持病のある方は常に危険にさらされています。大阪府における緊急事態宣言は解除されましたが、引き続き3密(密閉・密集・密接)の環境では注意が必要です。

感染リスクが高まる「5つの場面」

- 飲み会や長時間におよぶ飲食
- 大人数や長時間におよぶ飲食
- 狭い空間での共同生活
- マスクなしでの会話
- 居場所の切り替わり

新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち重症化しやすいのは、高齢者と基礎疾患のある方です。重症化のリスクとなる基礎疾患には、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があります。

30歳代と比較した場合の各年代の重症化率

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
0.5倍	0.2倍	0.3倍	1倍	4倍	10倍	25倍	47倍	71倍	78倍

※重症化率は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例(重症化率)のうち、重症化率による治療や人工呼吸器による治療を行った症例の割合を示しています。

※重症化率も重症化しやすい方は注意が必要です。

診断 → 発熱、咳など → 重症化 → 死亡

60歳以上で5.7%、60歳以下で0.06%、50歳以上で0.3%、50歳以下で0.06%

・重症化する割合は約1.6%(50歳以下で0.3%、60歳以上で8.5%)
 ・死亡する割合は約1.0%(50歳以下で0.06%、60歳以上で5.7%)

> 厚生労働省から次のようなデータが発表されています <

新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化や死亡する人の割合は高齢者が高く、若者は低い傾向にあります。

慢性腎臓病、糖尿病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があります。

重症化のリスクとなる基礎疾患には、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があります。

30歳代と比較した場合の各年代の重症化率

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
0.5倍	0.2倍	0.3倍	1倍	4倍	10倍	25倍	47倍	71倍	78倍

※重症化率は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例(重症化率)のうち、重症化率による治療や人工呼吸器による治療を行った症例の割合を示しています。

※重症化率も重症化しやすい方は注意が必要です。

診断 → 発熱、咳など → 重症化 → 死亡

60歳以上で5.7%、60歳以下で0.06%、50歳以上で0.3%、50歳以下で0.06%

・重症化する割合は約1.6%(50歳以下で0.3%、60歳以上で8.5%)
 ・死亡する割合は約1.0%(50歳以下で0.06%、60歳以上で5.7%)

> 厚生労働省から次のようなデータが発表されています <

新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化や死亡する人の割合は高齢者が高く、若者は低い傾向にあります。